

効率化の取り組み事例①

【燃料費の削減】

- ・ 泊発電所の長期停止により、火力発電所の燃料費が急増しているなか、燃料費の削減に向けて取り組んでいます。
- ・ 具体的には、海外炭における「価格決定方式の多様化」「契約時期の分散化」、海上輸送における「スポット用船市況の活用」によるCIF価格の低減などに取り組んでいます。

価格決定方式の多様化

- ・ これまで長期契約の価格決定方式において一般的であった年間固定価格に加え、市況下落も反映できる市況連動価格方式の契約を導入し、経済性と安定性を追求しています。

契約時期の分散化

- ・ 長期・短期・スポット契約の契約時期を分散させ、価格変動リスクの低減を図っています。

スポット用船市況の活用

- ・ 燃料輸送にあたっては、大型専用船と船舶を特定しない長期契約を軸に低廉な運賃を確保していますが、現在大きく低迷しているスポット用船市況を活用するべく、長期契約を下限まで減らし、競争によるスポット調達を増やして輸送コストの抑制に努めています。



石炭輸送船